

## 2013年度 民間住宅ローン利用者の実態調査 【フラット35利用者編】(第2回)

### 調査の概要

#### 1 調査方法

##### インターネット調査

インターネット調査会社のモニター166万件に対して調査対象の要件確認を行い、これに応じた34万件(先着順)のうち2013年7月から2013年10月までに民間住宅ローンの借入れをされた方1169件に、インターネットによるアンケート調査を実施し、回答があった民間住宅ローン利用者1000件を調査対象とし、そのうちフラット35利用者149件について集計を行った。

#### 2 調査対象

民間住宅ローン利用者 (n=1000)  
うちフラット35利用者 n=149  
うちフラット35以外 n=851

- ・ 2013年7月から2013年10月までに民間住宅ローンの借入れをされた方
- ・ 居住用の新規の民間住宅ローン(借換ローン、リフォームローン、土地のみの融資又はアパート若しくは投資用のローンを除き、フラット35を含む。)
- ・ 全国の20歳以上60歳未満の方(学生の方及び無職の方を除く。)

3 調査時期 2013年7月～2013年10月

4 調査項目 フラット35利用者の住宅ローン選びに関する事項等

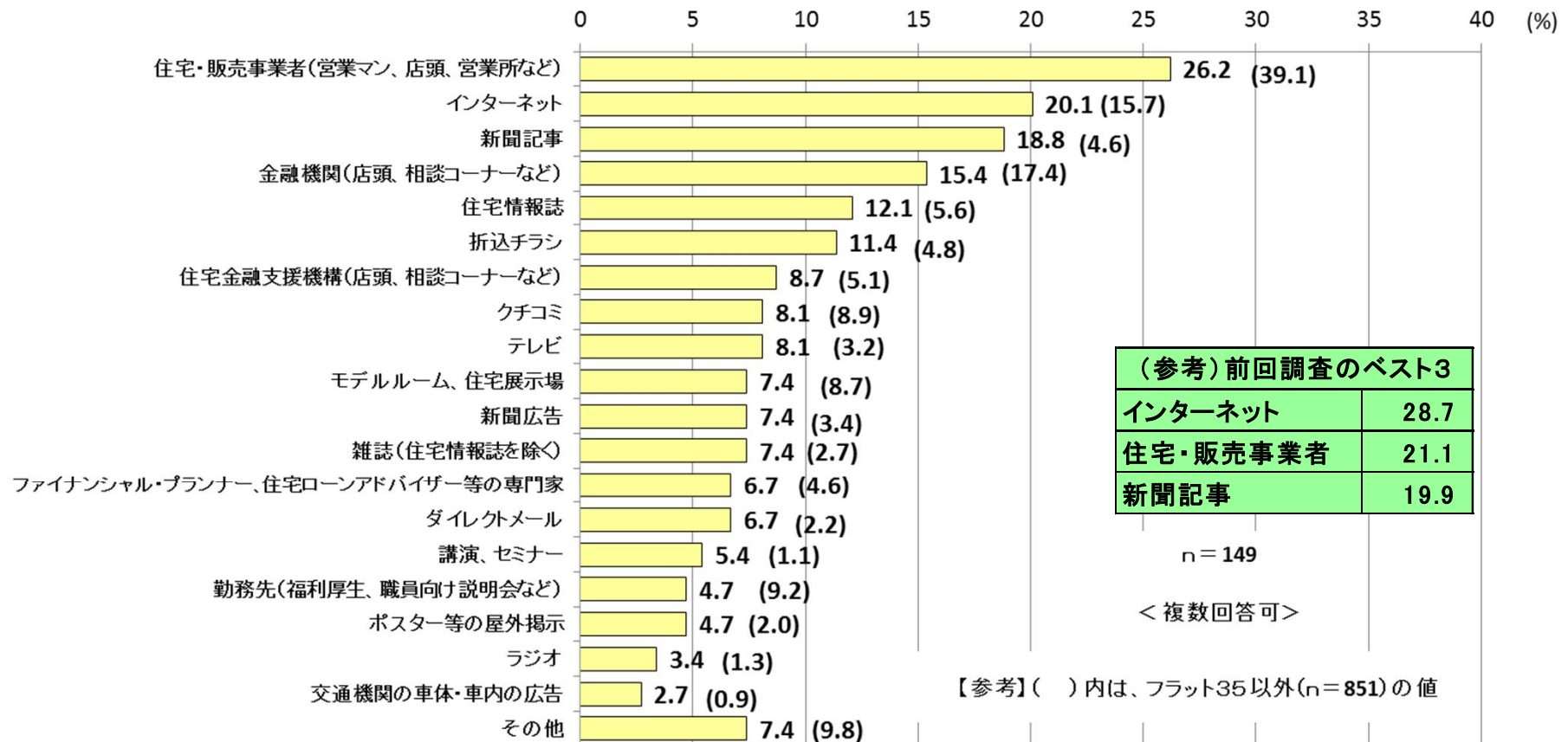
2014年2月

独立行政法人 住宅金融支援機構 調査部

## 1. フラット35を知るきっかけとして影響が大きかった媒体等

- フラット35を知るきっかけとして影響が大きかった媒体等は、「住宅・販売事業者」が26.2%と最も高く、次いで「インターネット」(20.1%)、「新聞記事」(18.8%)となっている。
- フラット35以外の住宅ローンを利用された方と比較すると、「インターネット」、「新聞記事」、「住宅情報誌」、「テレビ」、「新聞広告」等の影響が高くなっている。一方、「住宅・販売事業者」の影響は低くなっている。

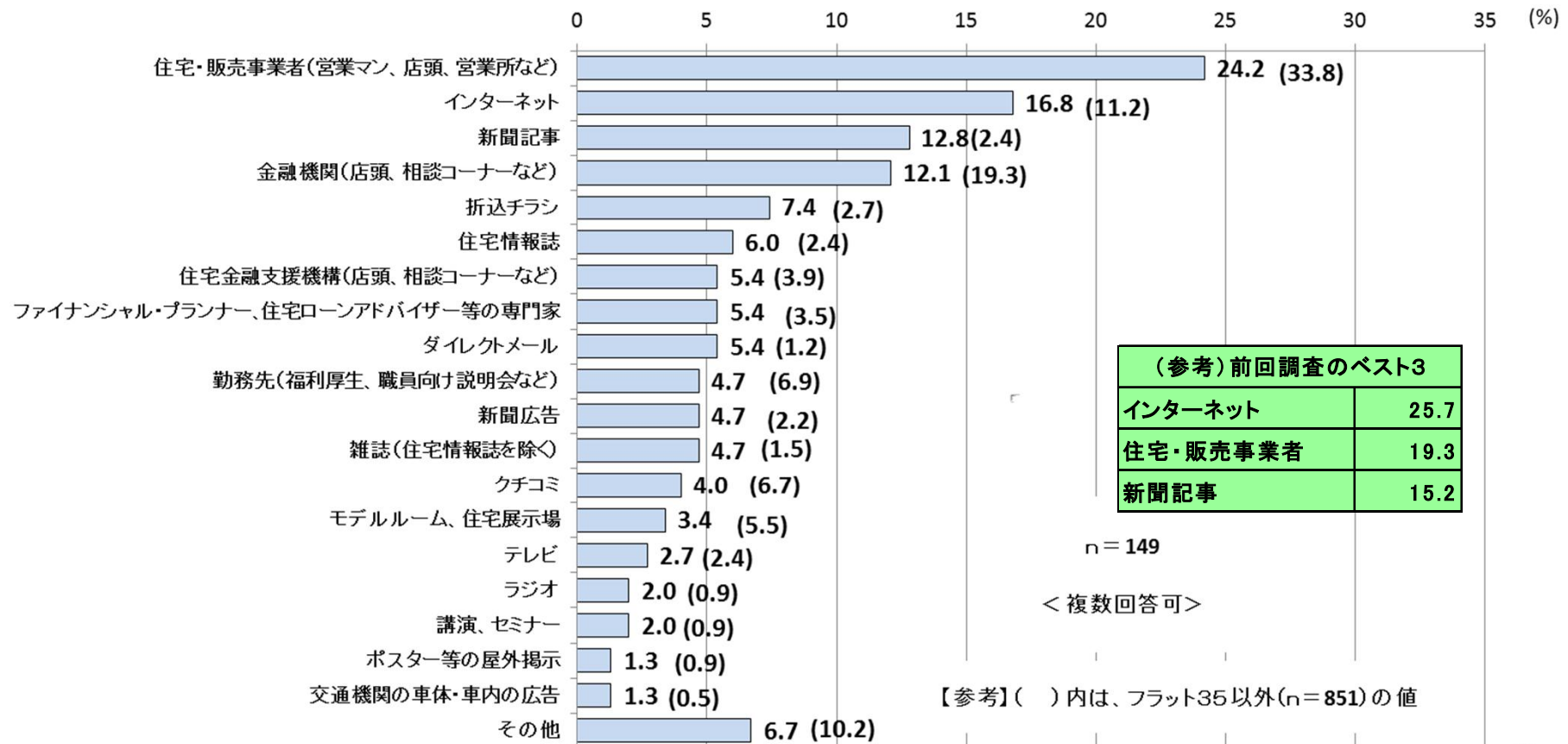
フラット35を知るきっかけとして影響が大きかった媒体等



## 2. フラット35の利用を決定するに際して影響が大きかった媒体等

- フラット35の利用を決定するに際して影響が大きかった媒体等は、「住宅・販売事業者」が24.2%と最も高く、次いで「インターネット」(16.8%)、「新聞記事」(12.8%)となっている。
- フラット35以外の住宅ローンを利用された方と比較すると、「インターネット」、「新聞記事」、「住宅情報誌」等の割合が高くなっている。一方、「住宅・販売事業者」の影響は低くなっている。

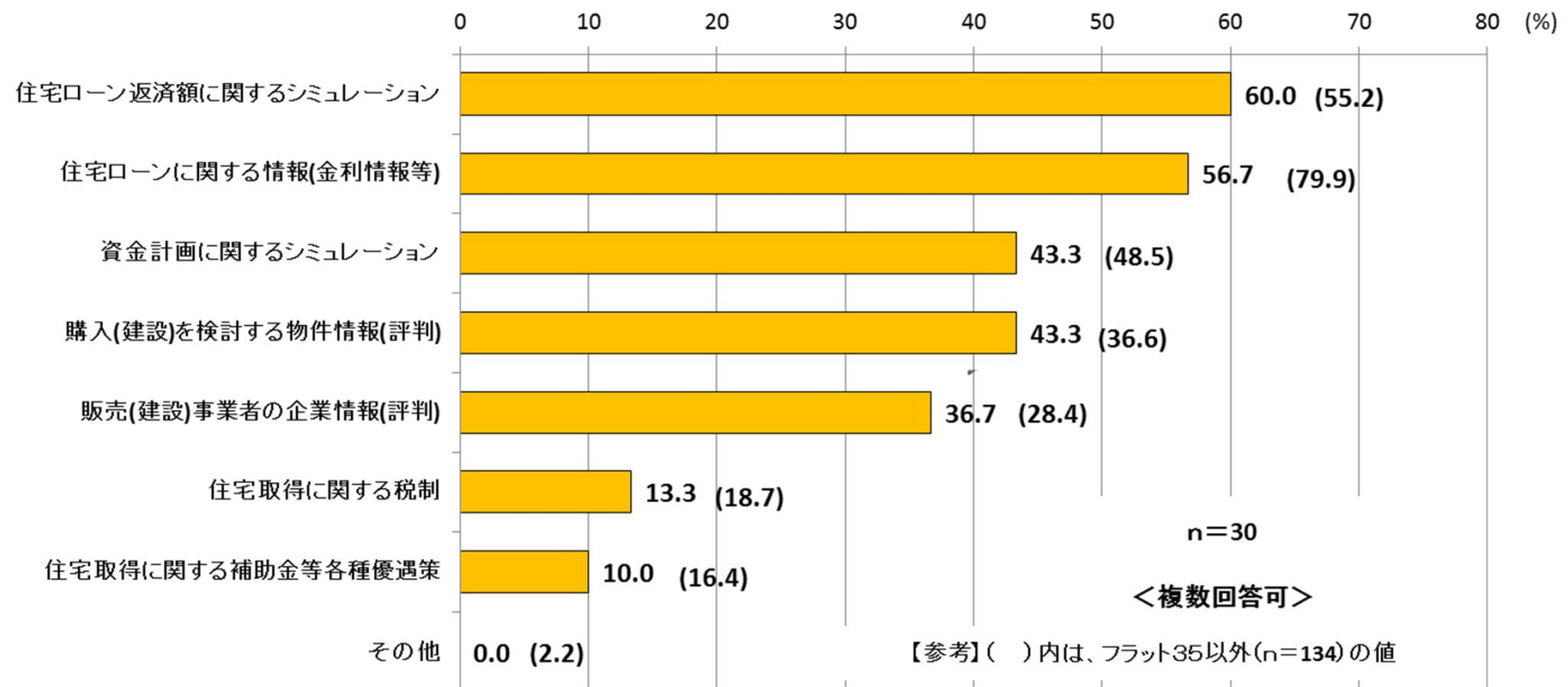
フラット35の利用を決定するに際して影響が大きかった媒体等



### 3. インターネットで収集した住宅関連情報

○ 住宅ローンを知るきっかけが「インターネット」の方に収集した情報を尋ねたところ、「住宅ローン返済額に関するシミュレーション」が60.0%と最も高く、次いで「住宅ローンに関する情報(金利情報等)」が56.7%となっている。

インターネットで収集した住宅関連情報

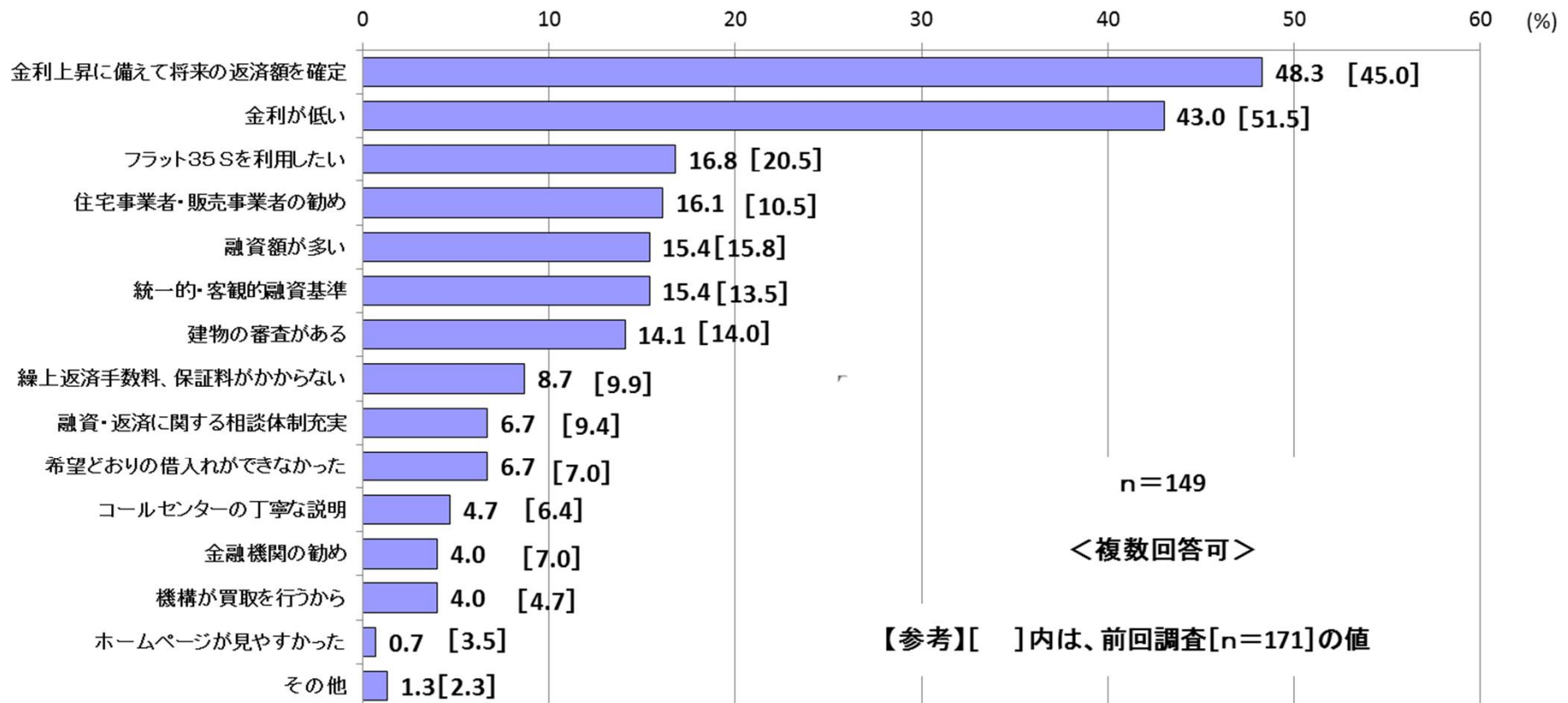


(参考) 前回調査のベスト4	
住宅ローンに関する情報(金利情報等)	65.3
資金計画に関するシミュレーション	46.9
住宅ローン返済額に関するシミュレーション	42.9
購入(建設)を検討する物件情報(評判)	42.9

#### 4. フラット35を利用した理由

○ フラット35を利用した理由は、「金利上昇に備えて将来の返済額を確定」が48.3%と最も高く、次いで「金利が低い」(43.0%)、「フラット35Sを利用したい」(16.8%)となっている。

フラット35を利用した理由

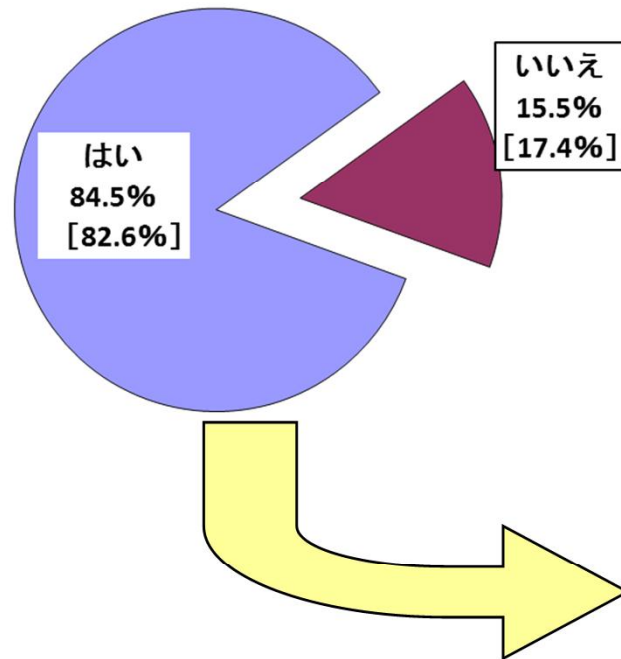


## 5. フラット35の認知状況(民間住宅ローン利用者全体)

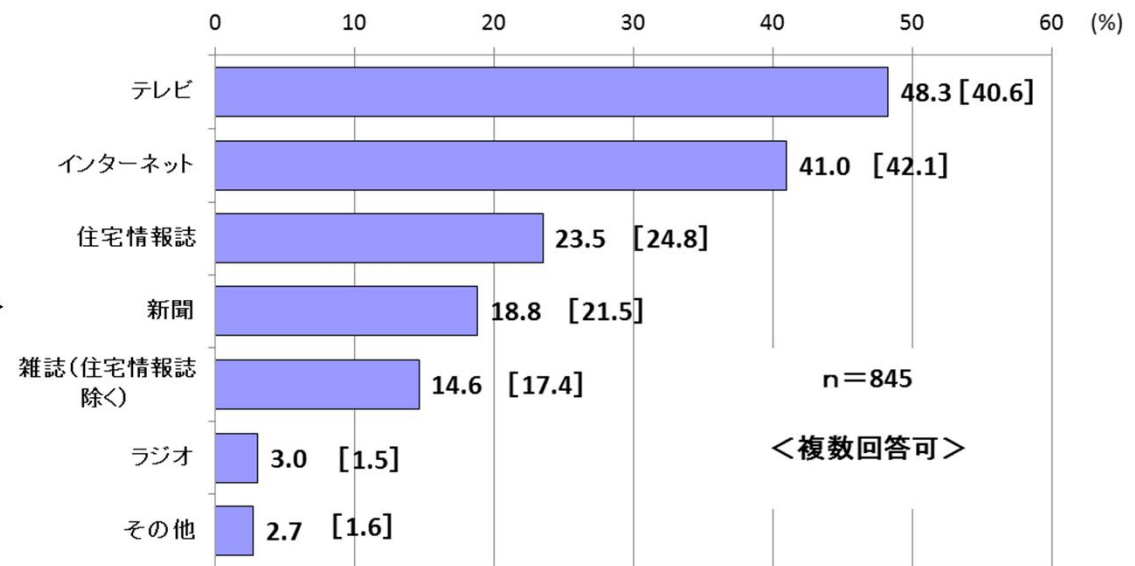
- フラット35の広告や情報を見聞きしたことがある方は、全体の84.5%となっている。
- 見聞きしたことがある広告や情報の媒体は、「テレビ」が48.3%と最も高く、次いで「インターネット」(41.0%)、「住宅情報誌」(23.5%)となっている。

フラット35の広告や情報を見聞きされたことがありますか(n=1000)

【参考】[ ]内は、前回調査[n=1048]の値



見聞きされたフラット35の広告や情報の媒体は何ですか。

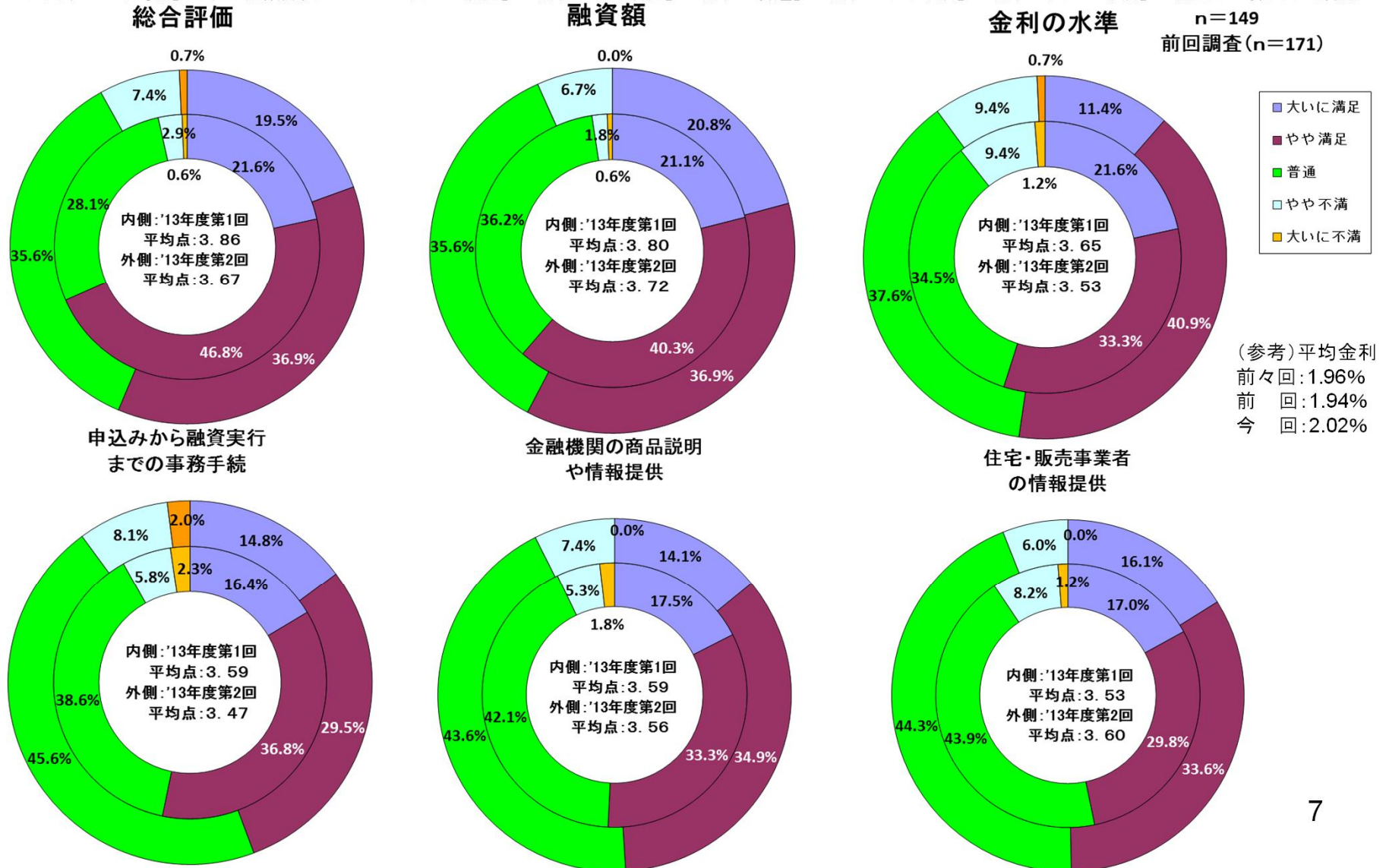


【参考】[ ]内は、前回調査[n=866]の値。

## 6. フラット35に対する満足度

- フラット35に対する総合評価は、「大いに満足」+「やや満足」が56.4%、平均点は3.67となっている。
- 項目別に見ると、「住宅・販売事業者の情報提供」以外は平均点が前回と比べて低下している。

※図中の「平均点」は、5段階評価について「大いに満足」5点、「やや満足」4点、「普通」3点、「やや不満」2点、「大いに不満」1点として算出した得点



**【参考】 回答者の基本属性**
**【フラット35利用者】 n=149**

項目		サンプル数	構成比(%)
年齢	20歳代	23	15.4
	30歳代	71	47.7
	40歳代	36	24.2
	50歳代	19	12.8
世帯年収	400万円以下	17	11.4
	400万円超～600万円以下	59	39.6
	600万円超～800万円以下	30	20.1
	800万円超～1000万円以下	24	16.1
	1000万円超～1500万円以下	13	8.7
	1500万円超	6	4.0
地域	首都圏	70	47.0
	東海圏	15	10.1
	近畿圏	31	20.8
	その他	33	22.1
住宅の種類	注文新築 (うち敷地同時取得)	67 (26)	54.5 (38.8)
	注文建替え	18	14.6
	新築建売	6	4.9
	新築マンション	20	16.3
	中古戸建	10	8.1
	中古マンション	2	1.6
返済負担率	10%以下	17	11.4
	10%超～15%以下	39	26.2
	15%超～20%以下	40	26.8
	20%超～25%以下	31	20.8
	25%超～30%以下	11	7.4
	30%超～35%以下	11	7.4
	35%超～40%以下	0	0.0
	40%超	0	0.0

首都圏: 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県  
 東海圏: 岐阜県、静岡県、愛知県、三重県  
 近畿圏: 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県  
 その他: 首都圏、東海圏、近畿圏以外